

原水爆禁止2006年世界大会(8/4(金)-8/6(日)広島)に参加しました。

松山ハロー薬局 橋本

●テーマ「核兵器のない平和で公正な世界を」

- サブテーマ
- ・すみやかな核兵器廃絶のための行動と共同
 - ・平和の国際ルールと日本国憲法9条
 - ・被爆・核被害の実相の普及、支援と連帯



●大会の様子

- ・8/4 開会総会＝16カ国から43団体3国際地域団体の代表と個人68名、及び政府機関代表5名、全体では7300名の参加。世界青年のつどい in ヒロシマには2100人参加。
- ・8/5 分科会4（平和の国際ルールと日本国憲法9条）＝海外代表も交えて、反核・反戦平和と憲法9条を守る運動を交流しました。580名参加（内始めての参加186名・発言者27名）
- ・8/6 式典と閉会総会＝平和記念公園にて原爆死没者慰霊式典。閉会総会には8500人参加、若い人たちの参加が目立ちました。

●今回、若い世代への《継承》をテーマに、いろいろな被爆の実相を学ぶことができました。ただ体験を聞いて同情するのだけではだめで、誰が何のためにどのようなことができるのか、私たちが心と体で9条を発し、守っていく必要を感じました。グッズを作ったり、歌を歌ったり9条を伝える方法は多様であり、個性を生かしてこの大会に参加している姿に、自分でもできることからしてみようと強く感じました。